

第1回湊小学校保護者説明会会議録

1. 日時 平成29年2月1日（水）19：00開始

2. 会場 市民会館

3. 教育部参加者

能城教育部長、今井学校教育課長、鶴岡教育総務課長、竹谷教育センター所長、
須藤学校教育課主幹、鈴木教育センター主幹、三浦学校教育課指導主事、
刈込教育総務課課長補佐、財前教育センター指導主事、大畑教育センター指導主事、
福原教育総務課主任主事

4. 保護者参加者 40名

5. 会議録

進行：鈴木教育センター主幹

発言者	発言内容
能城部長	1 開会の言葉 2 出席者紹介 3 教育委員会あいさつ
須藤主幹	4 「富津市小・中学校再配置計画（案）」についての説明 事前にPTA役員の皆様に説明をさせていただきましたが、次のような質問がございました。 Q：決定事項なのか。また、小中同時進行なのか。 A：平成32年に、この計画で実施したいと考えて提案しています。小中学校同時進行で考えています。 Q：天羽中の新校舎について、財政が厳しいのに新築をするのか、今の場所に建てるのか等。 A：天羽中は建築から48年経過しており、校舎が老朽化しています。耐震補強工事は過去の大震災を受け、生徒の安全・安心を最優先するために実施しました。校舎の建築については、長期的スパンで計画しており、財政を圧迫するものではありません。今回の校舎の建て替えは、老朽化している校舎の建て替えとして計画しています。 また、建築する場所ですが、現在の場所に建築する予定です。体育館、武道場は現在のものを使用していきます。建築に伴う周辺道路の整備も検討しております。 Q：天羽中の校舎建築はいつから工事開始か。 A：平成30年度から開始予定です。 Q：校舎建築の期間、天羽中学校の生徒はどうするのか。 A：湊小学校の空き教室を活用して、学校生活を送ります。授業時間小学校45分、中学校50分の違いや、休み時間のグラウンドの使い方、部活

	<p>動の活動場所等については、湊小学校の体育館やグラウンド、天羽中学校の体育館、武道場、グラウンドの一部は使用できますので、今後検討していきたいと思います。</p>
保護者	<p>5. 質疑 小中一貫校と言う考えはないのか。その方がスクールバスの費用もかからないのでは。</p>
今井課長	<p>富津市の状況の中では、小・中が独自にやるのが望ましいと考える。仮に一貫校にすると、体育館、武道場などの建築で費用がかかる。現在、中学校は公共交通機関を利用し補助をしているが、それを一括してスクールバスにしていく。</p>
保護者	<p>天羽中に上がる道路や駅から上っていく階段の整備は。</p>
今井課長	<p>皆さんの意見を聞きながら、道路整備を進めていく。階段は街灯も少なく、段数も多い。安全面を考えて、整備していきたい。</p>
保護者	<p>湊小の校舎を建て替える予定はあるのか。</p>
鶴岡課長	<p>湊小も含め、市内の小中学校の状態を確認し、優先順位をつけて行っていく予定である。湊小はトイレの改修をしていくが、大規模改修は予定していない。</p>
保護者	<p>娘が小5である。卒業した学校に入学し、通うというのは安易ではないか。</p>
今井課長	<p>プレハブを建てて学習していくことも考えたが、騒音等を考えると、学習環境はよくない。校庭も3分の1程度しか使えない。小学校の校舎の方が、落ち着いて学習ができると考えた。 授業時間の違いについては、小中学校で調整していく。部活動もバスの利用を考えている。</p>
保護者	<p>部活動はバスで移動できるのか。</p>
須藤主幹	<p>工事計画の中で、時間帯に制限をかけていき、バスが通れるようにしていく。</p>
保護者	<p>バスで移動していたら、活動時間がなくなるのでは。</p>
須藤主幹	<p>中学校と協議し、個別の計画の中で示していく。</p>
保護者	<p>小学校から中学校へ移動していくときに、事故があった場合の対応は。</p>
今井課長	<p>スポーツ振興センターの保険を適用していく。</p>

保護者	最終にやるかやらないのかの判断はどう決めるのか。
今井課長	保護者、地域の方の意見、アンケートを参考にして計画案を示していきたい。
保護者	「やる・やらない」という決定はどこですか。
今井課長	最終的には、教育委員会議です。
保護者	天神山小の校舎を使うのはどうか。
今井課長	建設中は、天神山小の児童が学校を使用しているので使用はできない。
保護者	中学の入学式はどこでやるのか。
須藤主幹	湊小の体育館で行う。
保護者	小中の登校時間はどうするのか。
須藤主幹	今後、学校間で協議し、決定していく。
保護者	小学校の登校時間が遅れると、下校時間も遅くなるのでは。
今井課長	あまり遅くならないようにしていく。
保護者	駐輪場はできるのか。
鶴岡課長	場所を検討し、確保していく。
保護者	自転車が倒れたりして事故も考えられる。どうするのか。
今井課長	事故等にも配慮して場所を検討していく。また、子どもたちへの安全指導、ルール作りも行っていく。
保護者	中間・期末テストの時も小学生がいるが、うるさくないのか。
今井課長	3階が中学生、1、2階が小学生と考えている。配慮はできると思う。
保護者	階段で中学生と小学生がぶつかると危ない。使い方などは。昇降口は。
今井課長	学校と相談して決めていく。低学年は教室前を使用し、高学年と中学生は共用になる。
保護者	天羽中が東中に移動する。交通手段が確保できるのであれば、その方が落ち着くのでは。

今井課長	東中も考えたが教室が不足している。金谷地区の生徒が遠距離になり、負担になることを考え、湊小の方がよいと考えた。体育の授業は中学校の利用も考えている。
保護者	体育の授業は、バスで移動すると行っていたが、授業は成り立つのか。
鈴木主幹	業間休みなどの時間を活用していく。1、2時間目に行き行間に戻ってくるのが可能である。
保護者	平成32年に中学校、小学校が同じタイミングで行うとのことだが、天神山小が湊小に行き、空いた天神山小に天羽中に行くことはできないか。
須藤主幹	天神山小では、技術室等がなく、施設が不足している。また、グラウンドが狭く部活動に対応できない。
保護者	中学校は中学校で、小学校は小学校でというのはだめなのか。同じにすることは子どものことを考えていないのかと思う。湊小が天神山小に行くことはできないのか。
今井課長	天神山小は想定外でしたので、参考に考えてみたい。
保護者	想定外という言葉はいい。幅広い意見を聞いてほしい。
保護者	校舎建築の期間は、湊小で小中学生と一緒に生活するのは、他にモデルがあるのか。
今井課長	保護者、地域、学校の意見を聞きながら平成29年に基本設計を立てていく。平成30年度から建築工事を行い、平成32年3月の完成予定である。できるだけ、小中学生と一緒に過ごす期間を短くしていきたい。県内では、中郷小中学校が行っている。
保護者	この建設案は本当に成り立つのか。
鶴岡課長	校舎建築については、市全体の計画にあげており、財源確保はできている。
保護者	業者入札で、予算が合わなければ建設できないのでは。
鶴岡課長	現段階で経費は確定していないが、資金不足で建設できないということは考えていない。
保護者	外で活動する部活動への対応はどうするのか。
須藤主幹	湊小・天羽中のグラウンドや体育館を工夫して活用していく。場合によっては天羽高校も考えていく。子どもの負担にならないようにしていきたい。

保護者 須藤主幹	中学校の体育祭は、小学校では狭いのでは。 4月以降、中学校と協議していきたい。 6. 閉会の言葉
-------------	--